



寺尾天台自治会第四区だより

～区民の交流、地域の備え、将来への継続～



第1号

発行日：平成31年1月1日
四区会員数：908世帯
編集・構成：広報委員会



四区長の中原です。

日頃より自治会活動の参加、事業運営において組長、役員ほか関係者皆様のご協力をいただき感謝申し上げます。

あと、数ヶ月で平成の時代が終わりますが、四区でのこの一年を振り返ると、1月以降、2014年以來の大雪、どんど焼き、集会所屋根工事、資源ごみ盗難防犯、HP開設、春・秋美化キャンペーン、春・秋レク開催、夏祭り大会、四区キャラクター決定、敬老会、防災訓練など区民の活動交流や地域のサポート役として微力ながら役員一同、無事行うことができましたことをご報告します。

さて、「寺尾天台自治会第四区だより」発行は、広報運営を充実させる為に、平成28年度組長会議提案、平成29年度検討、要綱の整理、試行期間を踏まえ、平成30年4月よりホームページと共にたより発行を情報発信の位置づけとしています。

開かれた情報サービスの提供は将来の自治会の担い手となる世代への情報提供への一歩でもあります。

楽

地域の安全・防災の備えや地域交流を**楽**しみます

知

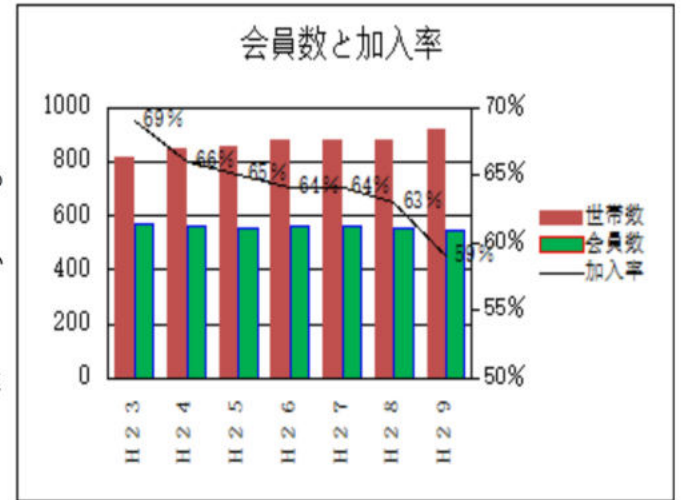
四区のお財布事情を**知**ることにより

＜四区の財政状況＞

四区の人口は毎年僅かながら増えつつありますが、残念ながら自治会の加入率は図（会員数と加入率）のとおり、年々下がっています。

主財源の区費収入は減少傾向にあります。更に主財源の一端を担っていた寄附金もH25以降急激に減少し、財源確保の補完が難しくなっています。

ここ数年、予算収入計画に繰越金が占められ、図（財政状況）のとおり、支出が増えつづけると、数年先に四区の事業が行き詰ることが予想されます。収入増、支出抑制対策などの具体的な財政見直しが急務の課題です。



備

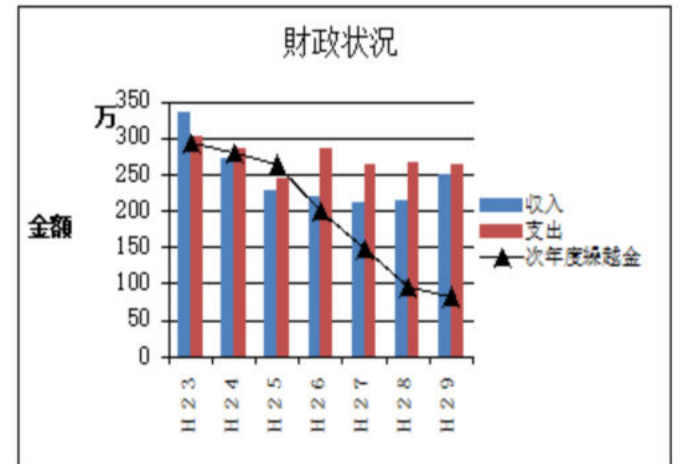
将来に**備**える為のアイデアを

＜四区の財政健全化を考える＞

将来に向けて、区民のアイデアが必要となります。

- ＜収入増対策＞：① 未加入会員の加入推進
② 賛助会員新設での会費徴収
③ HP/広報紙バナー広告・掲載料徴収など
- ＜支出抑制策＞：① 行事の簡素化
② 敬老会/資源ごみ回収などの補助事業や夏祭り/集会所利用の収支自立など

資料分析 H.Kameyama



一年間の活動フォト

伝



敬老会



防災訓練



春季レクリエーション大会



子ども神輿



夏祭り大会



資源ごみ回収



編集後記

第1号「寺尾天台自治会第四区だより」広報紙の発行に際し、関係者の皆さま方のご協力に感謝申し上げます。平成もあと数か月・・・引き続きご尽力の程よろしくお願い申し上げます。

広報委員長 永田



どんど焼き



秋の美化キャンペーン



四区キャラクター表彰式